

香川県の雇用情勢（令和7年5月分）

- 5月の有効求人倍率（季調値） **1.52倍**（前月差 ▲0.01ポイント）
- 正社員の有効求人倍率（原数値） **1.25倍**（前年同月差 0.11ポイント）
- 雇用情勢判断 「求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。」

1 求人倍率

- 有効求人倍率(季調値)は、前月より0.01ポイント低下。166か月連続で1倍台(全国第4位、全国1.24倍)
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は、前年同月より0.11ポイント上昇(全国第7位、全国0.98倍)

年月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
有効求人倍率	1.45	1.48	1.51	1.51	1.53	1.52
正社員有効求人倍率	1.35	1.27	1.27	1.24	1.21	1.25

(注) 1. 有効求人倍率(季調値)の季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。
2. 令和6年12月以前の季節調整値は、新季節指数により改定されている。

2 新規求人

- 新規求人(原数値)は、7,869人(前年同月比 4.2%減) 2か月連続の減少
増加した主な産業は、サービス業(他に分類されないもの)、建設業、教育、学習支援業等
減少した主な産業は、宿泊業、飲食サービス業、卸売業、小売業、複合サービス事業等

年月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
前年同月比(%)	0.5	▲2.9	3.1	2.5	▲1.0	▲4.2

3 新規求職

- 新規求職(原数値)は、3,619人(前年同月比 8.4%減) 10か月連続で減少

年月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
前年同月比(%)	▲2.0	▲8.1	▲10.2	▲2.1	▲7.3	▲8.4

※令和3年9月以降の数値より、オンライン上で求職登録した求職者が含まれている。